

## 石巻市立病院

## MMWINブース設置しました

平成30年5月14日(月)より、石巻市立病院2階エントランスホールにMMWINブースを開設いたしました。週3回、月・水・金の9:00～14:00の時間、システムの本格運用に先行する形で石巻市立病院へ通院されている患者様への周知と加入を促進します。外来診療の待ち時間や会計待ちの時間にMMWINスタッフがパンフレットを持参して患者様へ加入のメリットを説明に回っていきます。

今後、本格運用が始まると石巻市立牡鹿病院、雄勝診療所、寄磯診療所の3施設も同時に運用開始となり他のMMWIN参加施設(県内約840施設)との情報共有が可能となります。

**ブース開設に興味のある施設様は  
お気軽にご連絡ください!**



石巻市立病院ブース



## 新年度のご挨拶

新緑の候となりました。新年度に当たり一言ご挨拶を申し上げます。

一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会(MMWIN)の運営につきましては、皆様に日頃より格段の御支援、御協力をいただいておりますこと、厚く御礼申し上げます。本年2月に5周年記念シンポジウムと祝賀会を開催いたしました。早いもので6月で7年目に入ることとなり、改めて気持ちを新たにして業務に取り組んでいるところです。

最近のMMWINの運用についてですが、参加施設数につきましては840を超え加入患者数も7万人を超えるなど、引き続き高い状況で推移しております。

本年度はシステムリプレイスや画像連携システムなどの重点事業が一段落しますことから、引き続き参加施設の加入の促進を図りネットワークの拡大を進めるとともに、眼科、透析などを加えたサブシステムの利活用の一層の推進などを中心に事業の展開を図りたいと考えております。

今後とも、MMWINの基本的なミッションに加え、国の重要政策課題である2025年に向けた地域包括ケアシステムの構築も展望し、医療介護福祉情報ネットワークの活用により切れ目のない連携を図ることで役割を果たしてまいりたいと考えております。

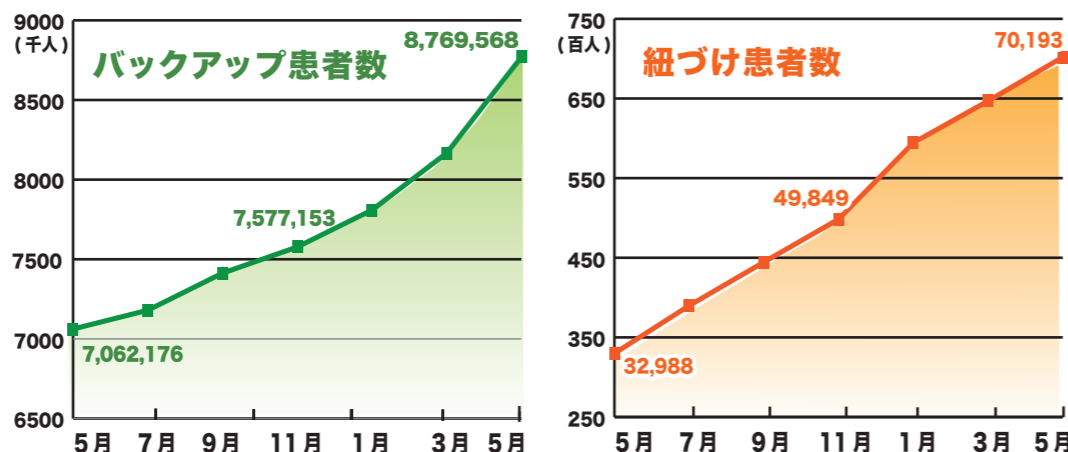
一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会  
理事長 嘉数 研二

# 稼働状況

データで見るMMWINの稼働状況です。

## データ推移

両データ共に、順調な増加傾向にあります。バックアップ患者数は3月比+602,508人、紐付け患者数は3月比+5,505人となりました。



※平成30年5月11日(金)時点

## 加入(ID紐付け)患者数7万人突破! 参加施設数841件!



各参加施設様の多大なるご協力により、平成30年5月11日現在、加入患者数が7万人を突破いたしました。昨年5月は、3万1130人でしたが、1年で2.3倍の増加となりました。

また、MMWINにご参加いただく施設様も大幅に増加し、昨年5月は572施設でしたが、現在841施設と269施設増加となりました。

引き続き、加入患者数8万人突破、参加施設数1,000施設を目指し、県内様々な地域での活動を進めてまいります。

**ご協力ありがとうございます。今後もMMWINをご活用ください!**



MMWIN

発行：一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会


〒980-8633 仙台市青葉区大町1-5 宮城県医師会館6階 URL: <http://mmwin.or.jp>  
サポートセンター TEL: 022-399-6880 サポートセンター E-mail: [support@mmwin.or.jp](mailto:support@mmwin.or.jp)  
事務局 TEL: 022-395-6312 FAX: 022-395-6313 E-mail: [office@mmwin.or.jp](mailto:office@mmwin.or.jp)

当協議会からのメールを受信できない場合がございますので、「@mmwin.or.jp」からのメールを受信できるように設定してください。  
『MMWIN』、『みんなのみやぎネット』は、一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会の登録商標です。  
※本誌の収録内容の無断転載、複写、引用、改変等を禁じます。



## 小学校社会科副読本「わたしたちのまち仙台」へMMWIN掲載

平成29年度に引き続き、仙台市教育委員会発行の小学校社会科副読本「わたしたちのまち仙台」平成30年度版に、MMWINが掲載されました。平成30年度からスタート予定の「画像連携システム」が新たに掲載されました。



**情報ネットワーク**

MMWINみんなのみやぎネット  
～みやぎ医療福祉情報ネットワークの取り組み～

地域の総合病院を中心に、病院や診療所、薬局などさまざまな施設をネットワークでつなぎ、医療についての情報を共有しています。「みんなのみやぎネット」に登録した利用者には、IDカードが発行されます。

データセンター、大学病院、病院、薬局、利用者、クリニック（診療所）、地域を中心とする総合病院

高度な医療の相談、飲んでもよい薬は？、これまでの病気は？、IDカード

「ネットワークでは、これまでどんな病気にかかったのが、どんな薬を飲んでいるのかなど、一人ひとりの医療情報が管理されています。」

「例えば、救急の診察の場合でも、その患者さんの医療情報があれば、早く、適切な医療を受けることができますね。また、患者さんに合った薬を、どこでも間違いなくもらうことができます。」

「大きな病院から遠く離れた病院でも、ネットワークを使って医療の相談をすることができますよ。」

「万一、災害などで病院が使えなくなっても、医療情報はネットワークにあるので、別の場所でも、安心して医療を受けることができます。」

**画像連携システム**  
患者さんのレントゲン検査などの画像情報を共有することができます。画像を見ることで、医師に正確に情報が伝わり、早く診察ができます。

▲平成30年度版社会科副読本『わたしたちのまち仙台』（仙台市教育委員会）

## 職員向け MMWIN 説明会 前川眼科医院（若林区河原町）

3月2日（金）午前の診療時間終了後にお時間を頂き、約20名の職員の皆さまに向けて MMWIN の説明会を実施いたしました。MMWIN の新規導入と合わせて眼科連携システムの導入を進めている状況で、稼働前に職員の皆さまにより理解を深めて頂き、スムーズな稼働を目指して頂くことができました。職員の皆さまが熱心に取り組んで下さり、様々な質問が出され充実した説明会となりました。



説明会の様子

特に、実務的な要望として、病院への紹介時に患者様に MMWIN 会員になっていただくフローや、将来的な希望として、病院の診察予約が MMWIN を介して容易に取得できれば良いなどのご意見が出されました。

## MMWIN 会員勧誘活動 かわむらこどもクリニック（青葉区高松）



院内の様子

3月12日から14日までの3日間に渡り、待合室内で患者様向けに MMWIN 会員になっていただくよう勧誘活動を行いました。MMWIN についてご説明をさせて頂いたところ、「聞いた事があったけれど、詳しく知ることが出来た。ぜひ入会したい。」「家族が会員だけでも、子どもも入会できるなら入会したい。」「アレルギーがあり複数の病院に通った経緯があったので、入会したい。」

など、動機は様々でしたが患者様 1人 1人にご説明することで、MMWIN を知っていただくことが出来ました。3月に実施した診療所での取り組みの一例をご紹介します。職員説明会や、勧誘活動などご要望がございましたら、MMWIN 事務局までお問い合わせください。

## ご案内

ユーザーズミーティング開催案内等のご案内をメールで送付しております。MMWIN ご担当者様のメールアドレスの登録をお願いしております。「koho@mmwin.or.jp」まで、施設名とご氏名を明記の上、メールをお願い致します。右記のQRコードからもメールを送付いただけます。

